

## 核物質防護に関する不適合情報

2026年5月25日(月)までにパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。  
※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆「不適合」とは、法律等で報告が義務づけられているトラブルや、設備の点検で見つかる機器の故障など、発電所の設備や業務の安全性及び信頼性の確保に必要な要求事項を満たしていない状態をいいます。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックをご覧ください。

<https://www.tepco.co.jp/decommission/data/deviation/pp/pdf/policy.pdf>

1. 公表区分Ⅰ 0件

2. 公表区分Ⅱ 0件

3. 公表区分Ⅲ 5件

NO.	不適合内容	発見日	備考
1	相互監視を目的に、2人以上の者で作業や巡視を行うこと(以下、「2人ルール」)が要求されている防護区域内防護対象設備において、協力企業作業員が単独で作業していることを確認した。 調査の結果、作業員2名と、当該作業に従事していた当社監理員1名と工事担当者1名(計4名)は、2人ルールが適用される場所について、正しく理解していなかった。 入域した4名については、監視中の警備員がその場で直ちに制止し退域させるとともに、入域禁止措置を実施した。 再発防止策として、2人ルールが要求されている場所に入域する人員へのルールの再周知・注意喚起を行い、所員および安全推進協議会に属するすべての企業を対象とした説明会を実施した。	2024/12/20	
2	「個人の信頼性確認」の実施状況や実施結果が正確に記録されていることに対する確認が実施されていなかった。 調査の結果、確認手順や報告様式が不明確であったことから、報告様式を定めるとともに、信頼性確認の実施結果の報告手順をマニュアルに明記した。	2025/3/27	
3	マニュアルで作成が定められている、核物質防護に関する2023年度保全計画実績および2024年度保全計画が作成されていないことを確認した。 調査の結果、業務分担が不明確であり、計画作成の進捗を確認する仕組みが不十分であったことから、業務分担表を作成のうえ、速やかに2023年度保全計画実績と2024年度保全計画を作成し、定期的に進捗状況を確認することとした。	2025/3/28	
4	当社が社内マニュアルで定めている核物質防護教育の一部(2024年度分)について、対象者の一部が2024年度内に教育を実施できず、2025年度の実施となった。 原因は、教育実績の確認を口頭でのみ実施しており、実施した証拠を用いて確認していなかったことである。 再発防止策として、教育実績管理表を作成し、毎月および年度末に教育・訓練の実績を確認・報告することとした。	2025/5/23	
5	マニュアルで作成が定められている、核物質防護に関する2025年度保全計画が作成されていないことを確認した。 調査の結果、業務分担や作成期限が不明確であり、計画作成の進捗を確認する仕組みが不十分であったことから、業務分担表を作成するとともに、社内マニュアルに作成期限を明記した。 また、マニュアル記載の通り、速やかに計画を作成し、定期的に進捗状況を確認することとした。	2025/10/6	

#### 4. 公表区分その他 6件

NO.	不適合内容	発見日	備考
1	核物質防護上の扉の付属機器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、ソフトウェアの不具合であったことから、プログラムを更新し、正常な状態に復旧した。 なお、障壁機能は維持されていた。	2026/1/26	
2	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2026/3/1	
3	監視カメラの映像が、映らないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、再起動を行ったところ正常な状態に復旧した。 なお、監視機能は維持されていた。	2026/3/19	
4	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面に異常はなく再現性もなかったことから、一過性の不具合と判断した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2026/3/28	
5	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の侵入検知機能は、代替措置にて維持した。	2026/4/9	
6	侵入検知器が、正常に動作せず、その後、短時間で自然復旧したことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、侵入検知機能は維持されていた。	2026/5/14	